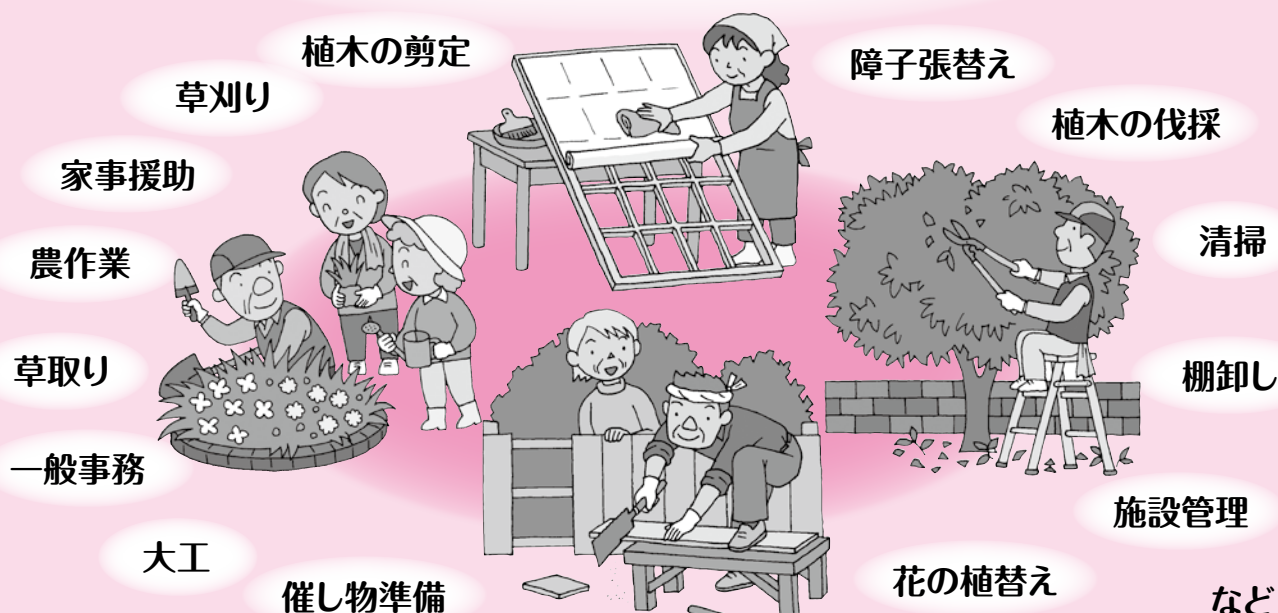


桜桃から

編集・発行：富津市社会福祉協議会

いろいろなお仕事を お引き受けしています。



※料金は仕事の内容によって異なりますので、お気軽にお問合せください。

会員になるためには

富津市内にお住まいの概ね60歳以上の方で、健康で働く意欲があり、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方であれば、どなたでも入会できます。

お気軽にご相談ください!

〒293-0006 富津市下飯野2443番地(富津市社会福祉協議会内)

TEL 0439(87)9611 / FAX 0439(87)9610

富津市シルバー人材センター

平成26年度富津市社会福祉協議会 会費・募金等活動報告

平成26年度における「社会福祉協議会会費」「一円玉募金」「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」につきまして以下のとおり報告させていただきます。皆様のご協力に感謝申し上げます。

<社会福祉協議会会費>

収入 8,555,750円

支出 8,555,750円

(単位：円)

事業名	説 明	支 出
法人運営事業	社協事務局事務費 (広報費、システム等管理費、通信費、公用車管理費等)	2,875,703
福祉カー貸出事業	福祉団体等への貸出を実施している福祉カーの管理費 (定期点検、保険料等)	375,063
地区社会福祉協議会 ふれあい推進員活動費	ふれあい推進員活動費及び研修会費	641,400
地区社会福祉協議会 連絡協議会	地区社会福祉協議会連絡協議会会議経費等	39,600
ボランティア連絡 協議会助成金	ボランティア連絡協議会事業費の助成	250,000
ボランティアセンター 運営	ボランティアセンター運営事業費 (コーディネーター、事業消耗品、システム等管理、通信費等)	926,033
シルバーテレホン 友愛サービス	ひとり暮らし高齢者の安否確認を行うために、ボランティアによる 「声の訪問サービス」を月曜日から金曜日に実施(通信費、事業消耗品)	230,828
災害見舞金	市内で発生した災害において被災した方への見舞金 全焼30,000円×2件、半焼20,000円×1件、床上浸水10,000円×1件、災害死亡10,000円×1件	100,000
生活福祉資金事業	生活困窮者へ生活資金貸付及び自立支援事業 (貸付金、事務消耗品、システム管理、通信費等)	2,600,657
子育て支援事業	月2回当事者同士がふれあい、協力者と親子の子育て 支援「おやこ遊遊ひろば」(事務消耗品、傷害保険加入)	132,726
高齢者生きがい事業	高齢者が補助的な就労を通じて社会参加をし、 生きがいを高める(傷害保険加入、通信費)	383,740
支出合計		8,555,750

<一円玉募金>

収入 2,579,282円

支出 2,579,282円

(単位：円)

事業名	説 明	支 出
平成26年度地区社協助成金	各地区社協へ配分	2,200,000
募金事務費	募金依頼事務費・集計事務経費(封筒印刷代・郵送料等)	98,282
繰越金	平成27年度で地区社協へ配分	275,000
一円玉募金積立預金支出	積立預金	6,000
支出合計		2,579,282

＜赤い羽根共同募金＞

富津市でご協力いただいた赤い羽根共同募金は、全額を千葉県共同募金会（以下、「県共募」とする）へ送金し、次年度に千葉県共同募金会配分計画に基づき配分されます。配分先については県共募を通じて、千葉県内の民間福祉施設・福祉団体などの各種福祉事業や整備、災害時のボランティア活動支援、市内においては地域福祉推進を行うための活動費として配分され活用されております。

市社協には、県共募へ送金した募金額の地域目標額＋目標額超過分＋前年度歳末たすけあい募金繰越金が配分されます。

●平成25年度富津市目標額 3,780,000円

2,260,000円（地域目標額【目標額の60%】）＋ 3,102,000円（目標額超過分）

＋77,652円（25年度歳末たすけあい募金繰越金）＝5,439,652円（26年度社協配分）

目標額40%（1,520,000円）は、県共募の広域配分として、千葉県内施設や福祉関係NPO、大規模災害対策積立準備金等に配分されます。

収入 5,439,652円

支出 5,439,652円

（単位：円）

事業名	説 明	支 出
老人介護家族の会	市内に居住し、自宅で家族を介護されている方を中心に結成研修会等を開催（研修費、通信費等）	73,820
音訳テープ発行事業	市内視覚障がい者へボランティアグループが、毎月一回「広報ふつつ」と「県民だより」の音訳テープを作成（ボランティア活動費50,000円×2グループ、事業消耗品等）	157,232
福祉教育	市内小中学校（17校）へ福祉教育推進のために配分 また一人親中卒祝い品の配布を実施（福祉教育推進費170,000円、祝品図書カード）	380,000
社会福祉大会	社会福祉活動に貢献した方へ感謝状進呈並びに記念講演を実施（謝礼、印刷製本費、広報費、事務消耗品、通信費等）	464,941
ミニデイサービス	高齢者の閉じこもり防止や仲間づくり、また、介護予防としてレクリエーションや健康相談を実施（月2回実施）（傷害保険加入、通信費、事業消耗品、広報費等）	194,651
布えほん事業	幼児・児童・障がい児者・高齢者を対象に布えほんの作成・貸出を実施（事業消耗品、広報費）	69,680
法律相談	弁護士による無料相談 月2回実施 要予約 1日6人まで相談 相談時間1人25分間（弁護士謝礼金、事務消耗品等）	846,250
福祉緊急電話設置事業	ひとり暮らし高齢者緊急時通報システムの設置 （通報機器電池交換料、通信機器修繕費、通信費等）	558,479
いきいきサロン 助成事業	当事者等によるいきいきサロンへ助成 （20,000円×2団体）	40,000
地区社会福祉協議会 助成	市内11地区社会福祉協議会へ助成	1,100,000
買い物支援事業	ひとり暮らし高齢者で移動手段等が確保できない方を対象に集合場所から店舗への送迎をして買い物支援を実施 （車両賃借料、保険料、燃料費）	375,090
中高生の災害時対応 研修	市内の中学生8名、高校生2名が岩手県宮古市に伺い、災害時の対応方法等を研修 また、社会福祉大会で発表を実施 （バス賃借料、保険料、研修費等）	730,469
災害対策支援事業	災害時を想定し支援物資等を準備（プライバシー保護テント）	149,040
ボランティア活動保険	社会福祉協議会へ登録しているボランティア団体・個人の傷害保険の加入	300,000
支出合計		5,439,652

<歳末たすけあい募金>

歳末たすけあい運動は、市内の身体障がい者（児）等の方が地域で安心して暮らすことができるように、また、年間を通してのひとり暮らし高齢者の見守り活動をするために地域住民、関係機関、団体等のご協力で運動を展開しました。

収入 5,427,188円

支出 5,427,188円

(単位：円)

配分先	説 明	支 出
福祉団体へ配分	市内にある当事者団体等（10団体）へ配分	310,000
地区社会福祉協議会へ	11地区社会福祉協議会へ給食サービス委託費	1,896,000
世帯へ配布	希望された重度身体障がい者（児） 417名	1,668,000
	希望された重度知的障がい者（児） 62名	248,000
	希望された要介護状態紙おむつ受給者 62名	248,000
	要援護者 117世帯	468,000
配分経費	世帯への配布に伴う経費（郵送料等）	50,109
繰越金	翌年度に県共同募金会配分計画に基づき配分	539,079
支出合計		5,427,188

富津市ファミリーサポートセンター(立ち上げ準備中)

地域において子育ての手助けをしたい方（協力会員）と、子育ての手助けを受けたい方（利用会員）による組織を構築し地域で子育てを支援し、また会員どうしで育児に関する相互援助活動に関する連絡・調整を行うことにより安心して子育てができる環境づくりを目的とする「富津市ファミリーサポートセンター」を平成28年4月より立ち上げるための準備中です。

これから会員の募集等を予定しておりますが、詳細は次号以降でお知らせいたします。

富津市社会福祉協議会 ☎87-9611

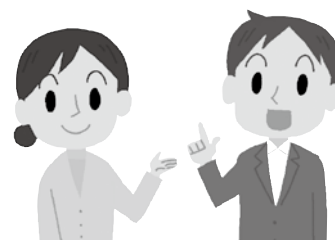


ご寄附ありがとうございました

エコキャップ
千種新田 加藤 様
小久保 平野 様
小久保 小駒 様
小久保 鈴木 様
大貫中学校 様
匿名 8名様

古切手 横山 小池 様
匿名 4名様

プルタブ 匿名 6名様



尚、エコキャップは「NPO法人エコキャップ推進協会」へ送らせていただきました。ありがとうございました。
※エコキャップ860個でポリオワクチン一人分が購入できます。皆様のご協力をお願いいたします。

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

R70



環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙
及び植物油インキを使用しています

禁無断転載